

平成 16 年第 1 回定例会 予算等審査特別委員会「経済費」で質問（2004 年 3 月 11 日）

11, 2004 22:38

嶋中

産学連携について質問いたします。先日、総務費における、収入確保の取り組みに関する私の質問に対して、佐々木助役から、「歳入の太宗を占める市税の源は地域の経済力であり、経済活性化の取組みを着実に進めることが肝要」との答弁をいただいたが、この意味からも、新産業を生み出し、着実に成長させることが重要であり、この地域の最大の強みである大学の研究技術を生かした産業を育てていくべきであるとする。そこで、まず、新年度産学連携推進課予算は商工振興費全体のうちで、どのくらいの割合を占めるのか伺う。

経済局長

産学連携推進課の予算は、商工振興費関連では 4,953 万円となっており、商工振興費全体の約 0.2% となっております。

現在、産学連携推進課は、課長以下 9 名のスタッフのもとで事業を進めており、創設 1 年目ではありますが、産学のネットワークを築き、予算額には表れない形でかなりの成果を得たものと考えております。

嶋中

本会議において補正予算に盛り込んだ産学連携ファンドのような資金調達の仕組みができたことは、きわめて大きな意義があるものと考えているが、新たな産業を創出するためには、資金調達のみでなく、さらにきめ細かな支援が必要であるとする。まず、このファンドの中で、どのように企業を育てていくことができるのか伺う。

産学連携推進課長

このたび新たに設立するファンドにおきましては、投資したベンチャー企業を着実に成長させるため、ファンドの運営を担うベンチャーキャピタルは、ベンチャー企業への投資後も、企業の経営に深く関わっていくこととなります。

具体的には、経営人材の紹介・斡旋、企業広報等による企業価値の向上、株式上場などの出口までの誘導など、総合的に経営を支援し、投資先企業を育てていくこととなります。

また、このファンドは地域全体で支えていくものであり、仙台市産業振興事業団によるベンチャー企業支援とあわせて行っていきたいと考えております。

嶋中

このファンドの投資対象は、東北 7 県の、研究開発型ハイテク企業と聞いているが、少しでも多く、在仙の企業に投資してもらうため、本市としてはどのようなことをしていこうと考えているのか。

産学連携推進課長

知的クラスター創生事業などの産学連携プロジェクトから多くのベンチャー企業を生み出していくほか、仙台市産業振興事業団や地元経済界と連携を図りながら、ベンチャーキャピタルとともに地域の有望なベンチャー企業を数多く発掘して参りたいと考えております。

嶋中

ベンチャー企業は、資金面だけでなく、人材面やネットワークの面での支援もひとつである。経営面の人材、ネットワークについて、支援の仕組みはどのようなになっているのか。

産学連携推進課長

大学発のベンチャー企業については、資金面についてのみではなく、経営面やマーケティング面についても併せて支援していかなければならないところでございます。そこで昨年 9 月に産業振興事業団に産学連携担当のプロジェクトマネージャーを配置し、企業の実態にあった支援を行っているところでございます。

今後、産業振興事業団以外の産業支援機関等に所属するコーディネーターとも連携を図りながら、企業訪問をさらに拡充し、ベンチャー企業の実情に応じた支援を充実させていきたいと考えております。

嶋中

ヒトとカネの支援が整うと、やはり課題はベンチャー企業が実際に会社を運営する際の場所についてである。今回、産学連携事業支援施設整備基本構想策定事業費として 5 百万円を計上しているが、どのような考えで支援施設を整備していくのか。

産学連携推進課長

知的クラスター創生事業など、本地域で展開されている産学連携プロジェクトの成果を地域に還元するため、プロジェクト等に関係する研究開発型企業を地域に根付かせていくための支援機能の整備を推進して参りたいと考えております。

新年度の構想策定費におきましては、このための施設整備や事業運営主体など基本的事項についての調査検討を行いまして、産学連携支援施設の望ましい在り方について構想を策定したいと考えております。

嶋中

新たな産業を生み出し、本市の地域経済力を高めていくためには、多少のリスクは必要であると考え  
る。ベンチャー企業が入居する施設の運営についても、空室が出るリスク、運営で多少の赤字が出るリス  
クというのは将来の産業を生み出すことと比較すれば、ごく微小なものである。是非、細かな勘定にとら  
われず、将来的な構想の中で、このような施設の整備・運営をしていただき、新産業創出に向けた支援を  
全力でおこなっていただきたいことを申し添えて質問を終わります。